

自然豊かな淀川をめざして

国土交通省近畿地方整備局

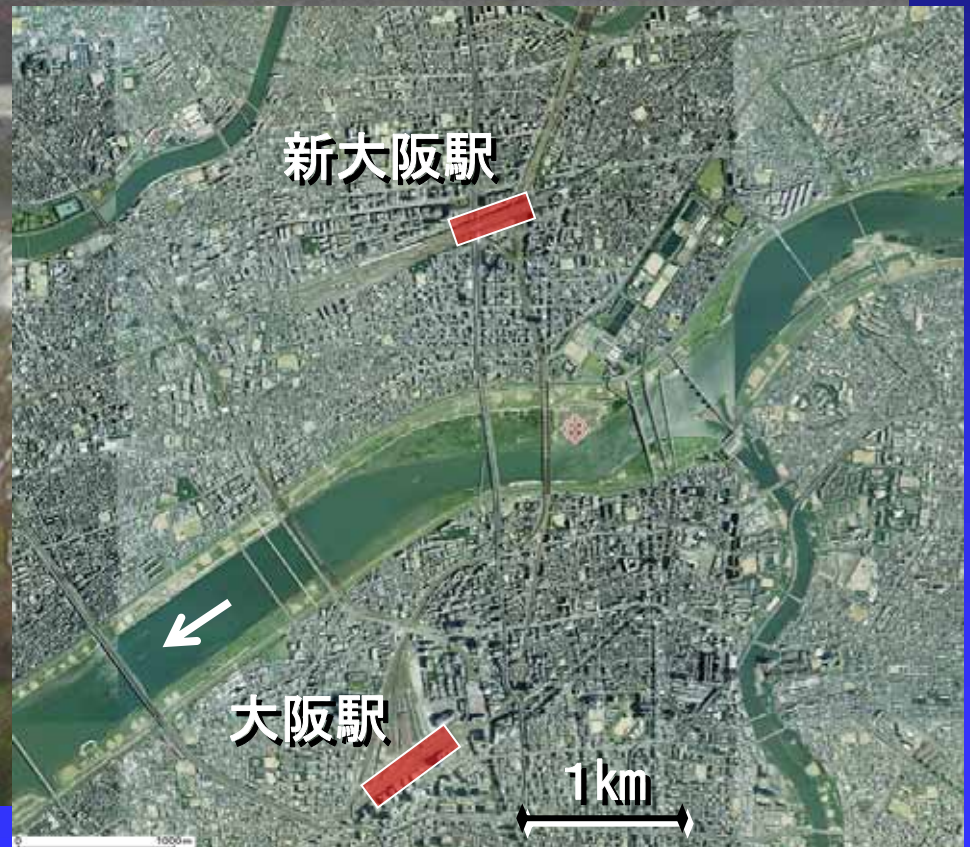
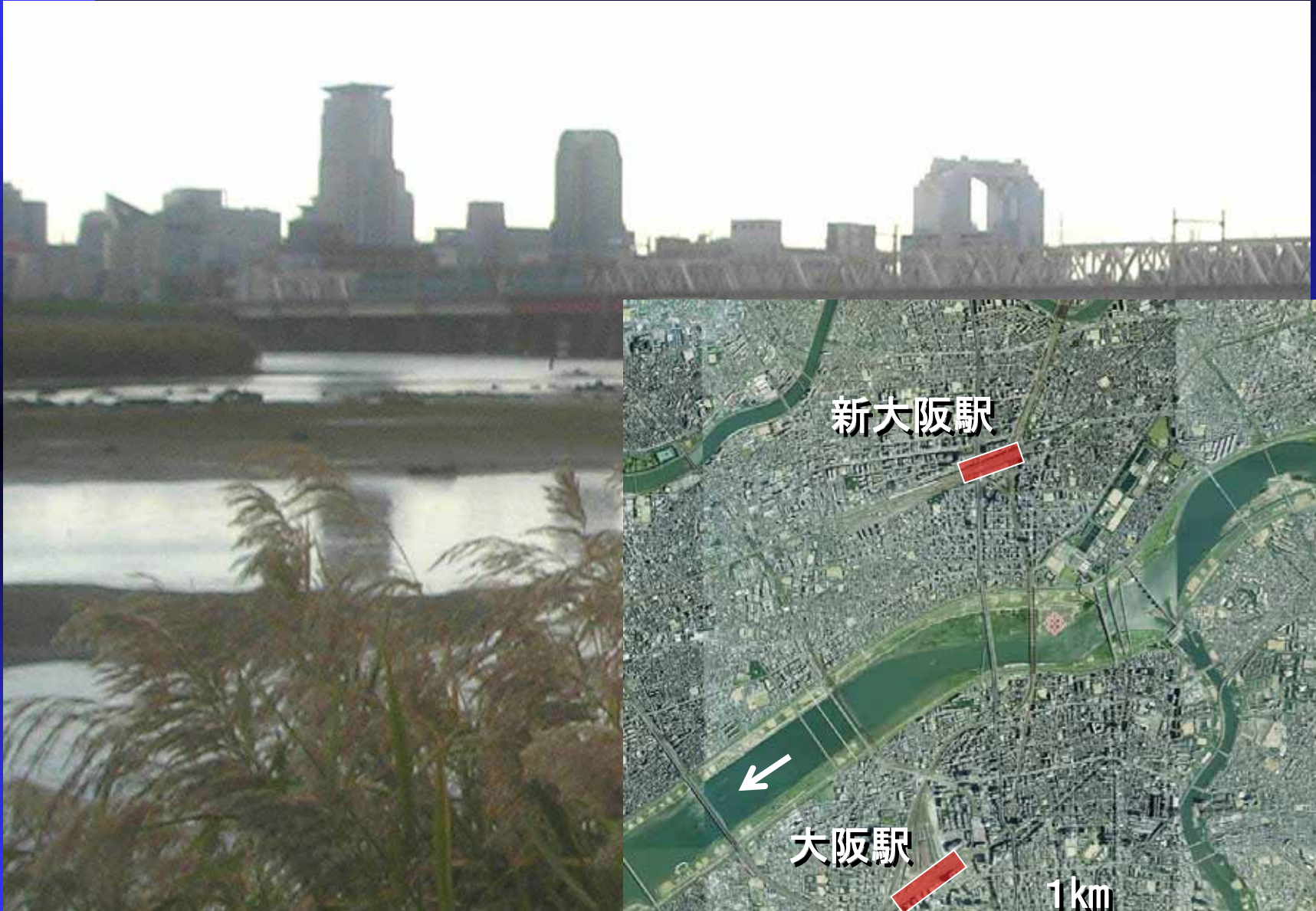
淀川河川事務所長

吉田 延雄

大阪市内を流れる淀川



淀川から大阪駅方向を見る



河川特有の植生

河川には、水辺の植物や河原の植物が見られます。

・水辺や河原の植生



ヨシ



ヤナギタデ



カワラヨモギ

〔増加傾向にある植物〕

カナムグラ等のツル性植物及び陸生植物



セイタカアワダチソウ



カナムグラ



クズ

イタセンパラ

絶滅危惧種 (IA)

♀

♂

産卵管

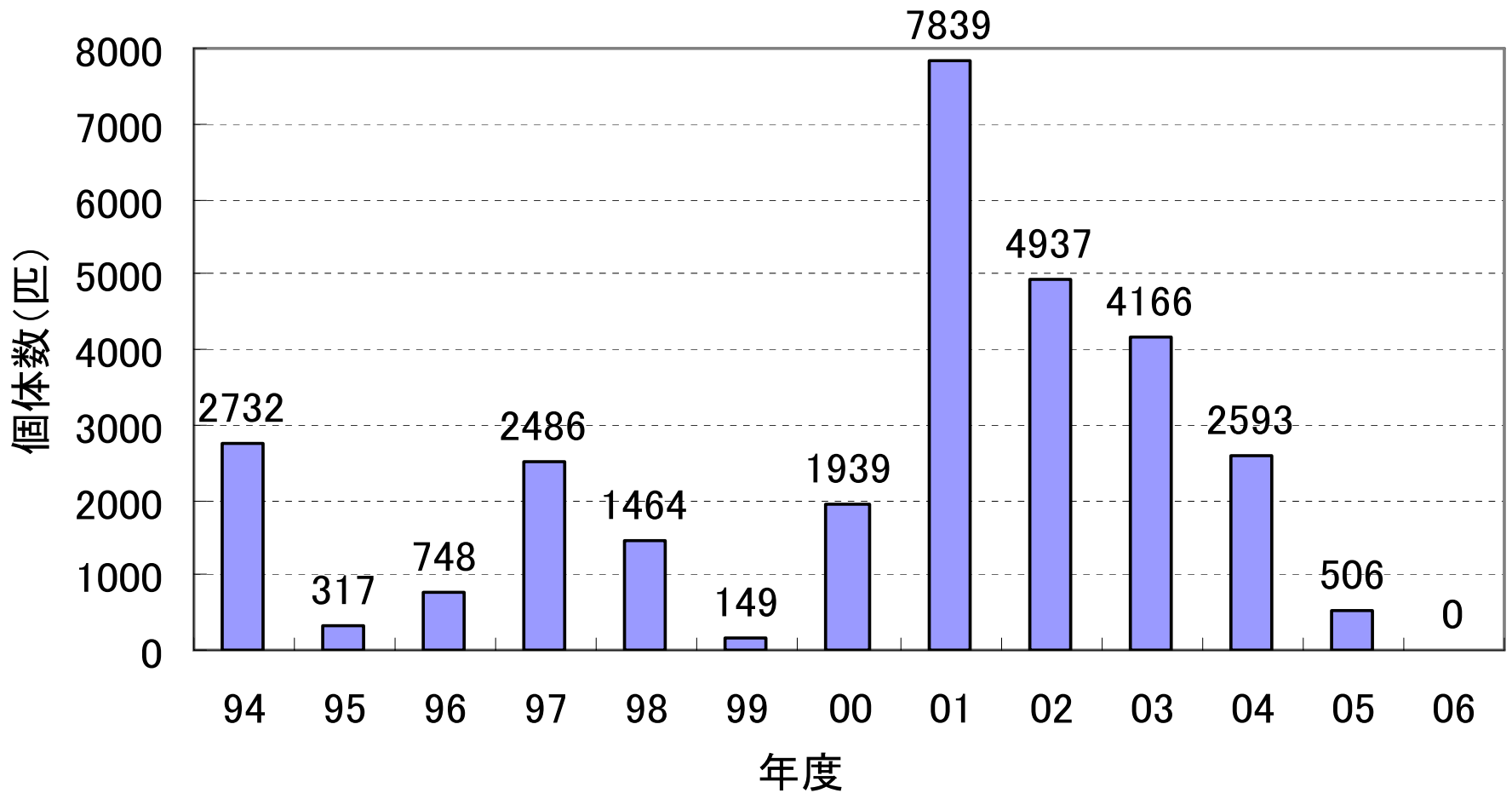
ドブガイ

出典：淀川水系イタセンパラ生息環境保全ビジョン



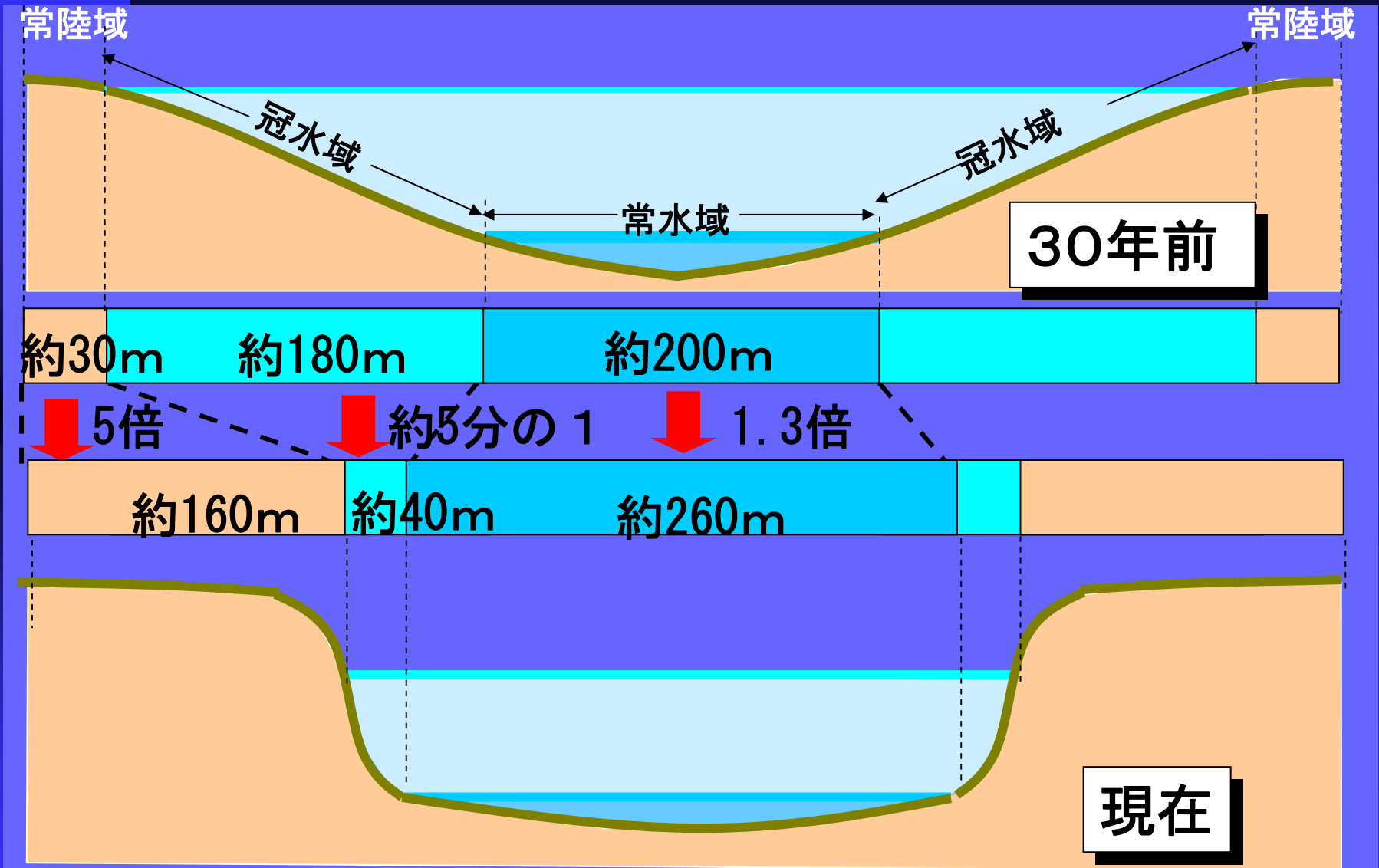
イタセンパラ稚魚の変化

城北ワンドにおける仔稚魚の変化



・イタセンパラの仔稚魚の確認数は年毎に大きく変動

治水事業



淀川の変遷(平面形状)



1968年 枚方大橋付近

2001年 枚方大橋付近

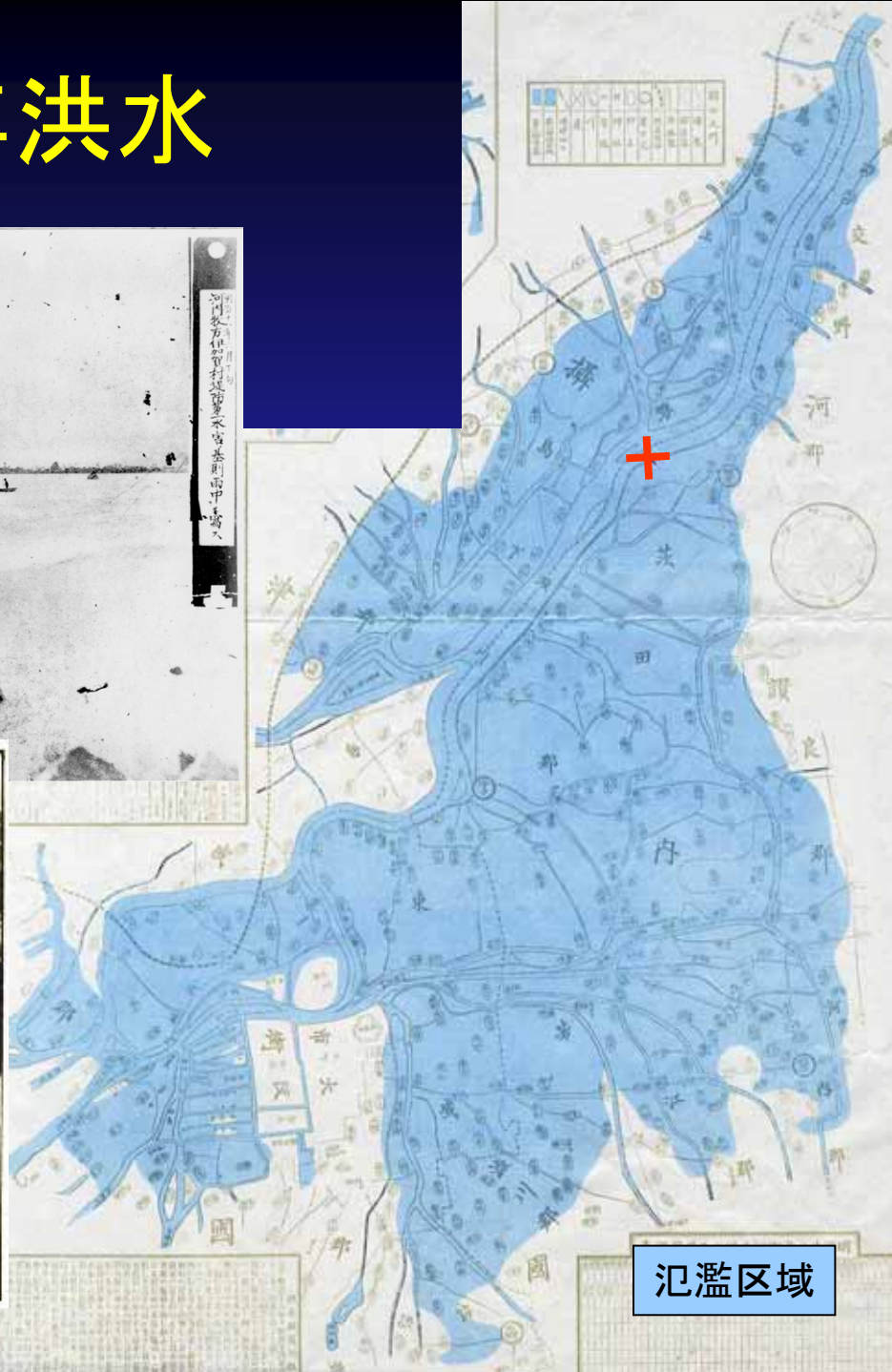


1885(明治18)年洪水

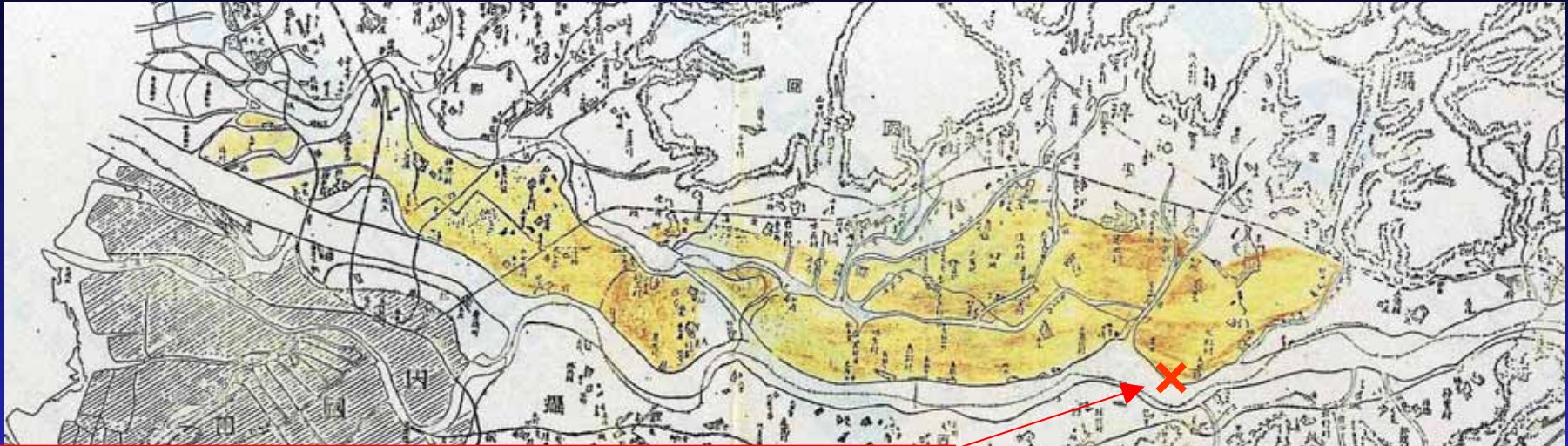
伊加賀切れ破堤写真



安治川橋崩壊写真



1917(大正6)年洪水

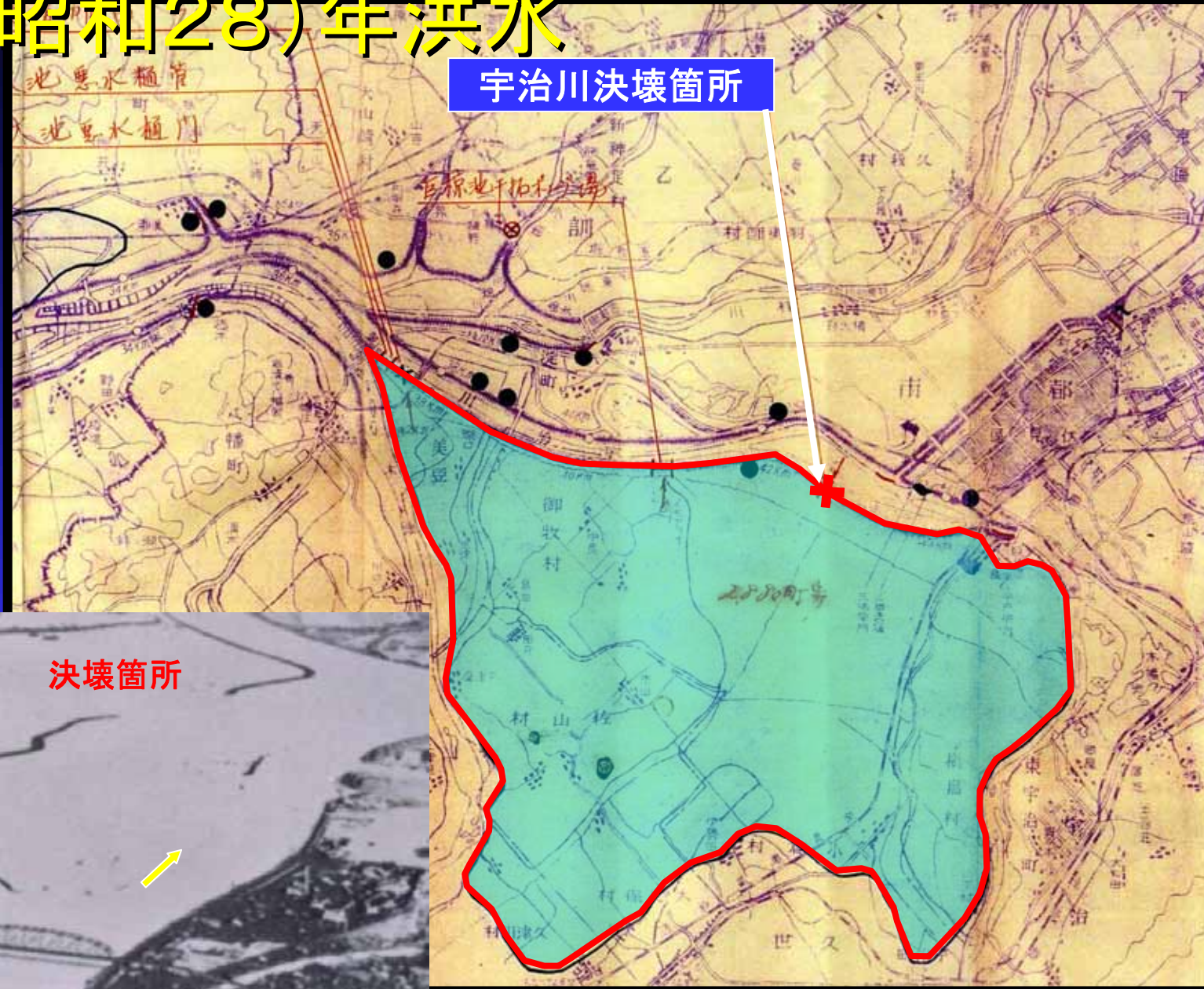


高槻市大塚地先(淀川右岸26.4k)

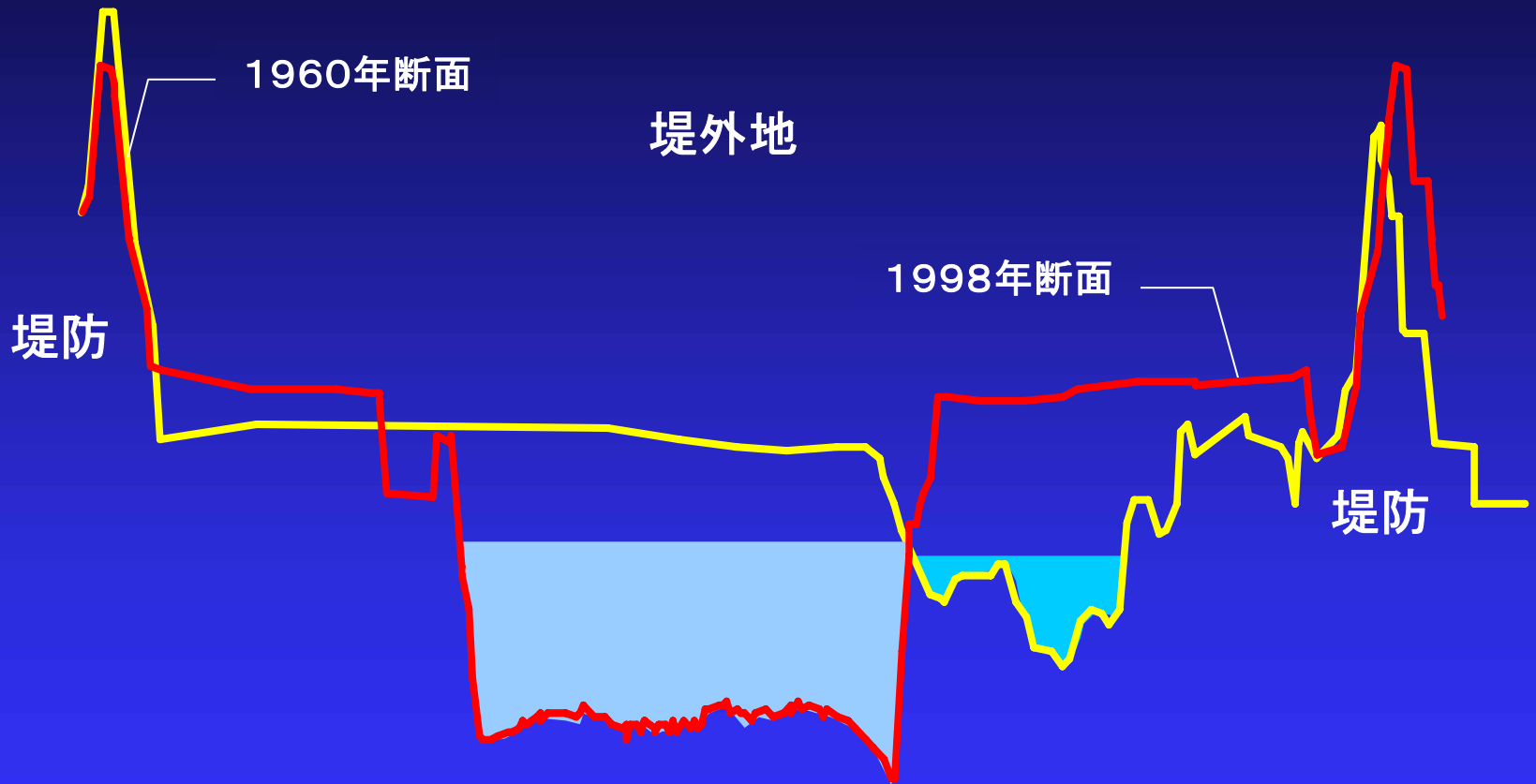


氾濫区域

1953 (昭和28) 年洪水



横断面変化 (19.8K(鳥飼仁和寺大橋下流)地点)



淀川全体に渡って、このような低水路改修が実施され、法面が急になり浅域が減少しました。

淀川周辺の都市



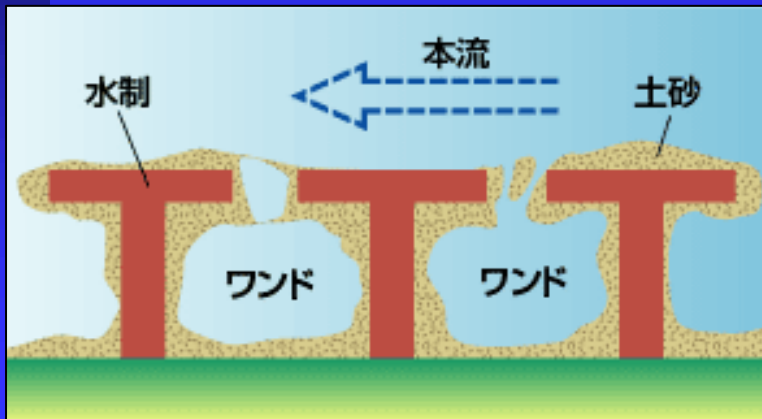
経済の中心地
17C~19C

淀川大堰

大阪

城北ワンド群

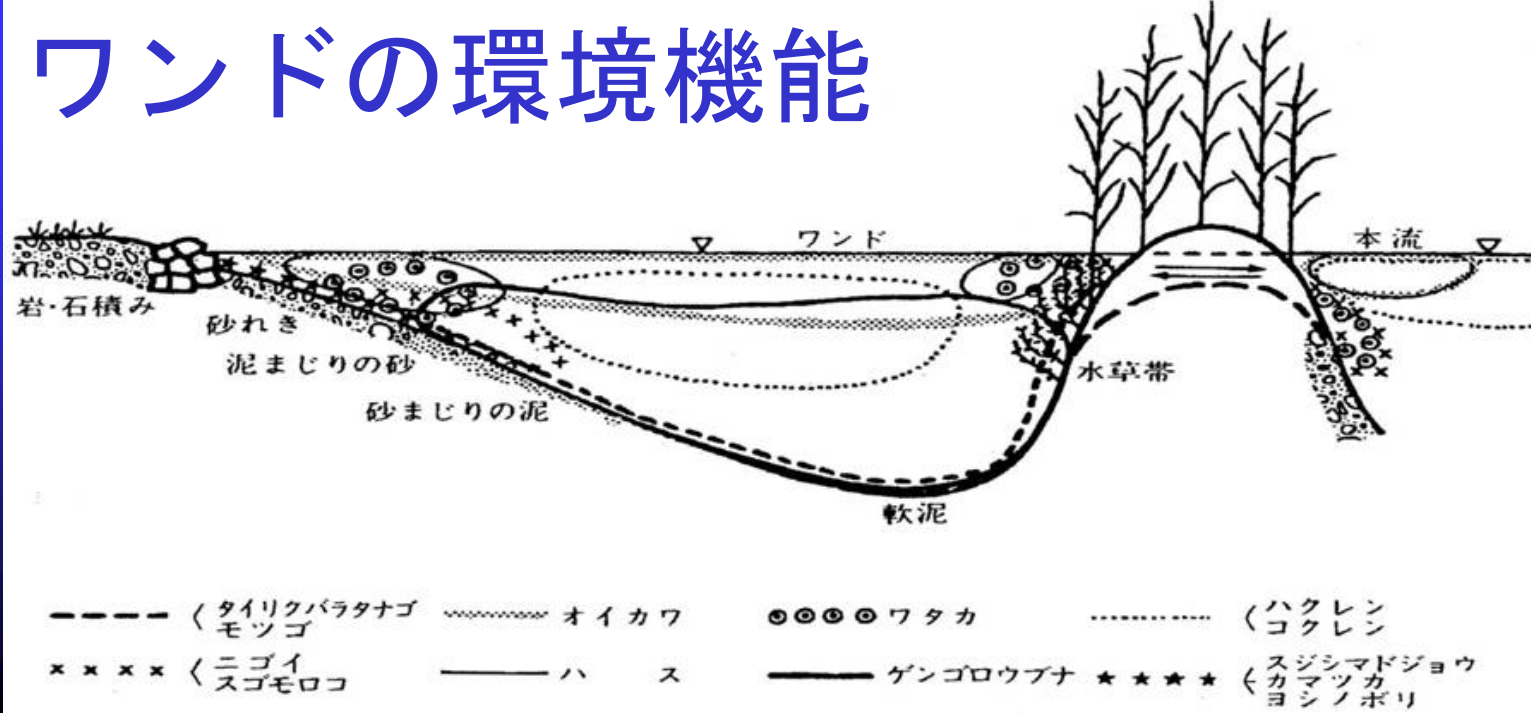
城北ワンド群



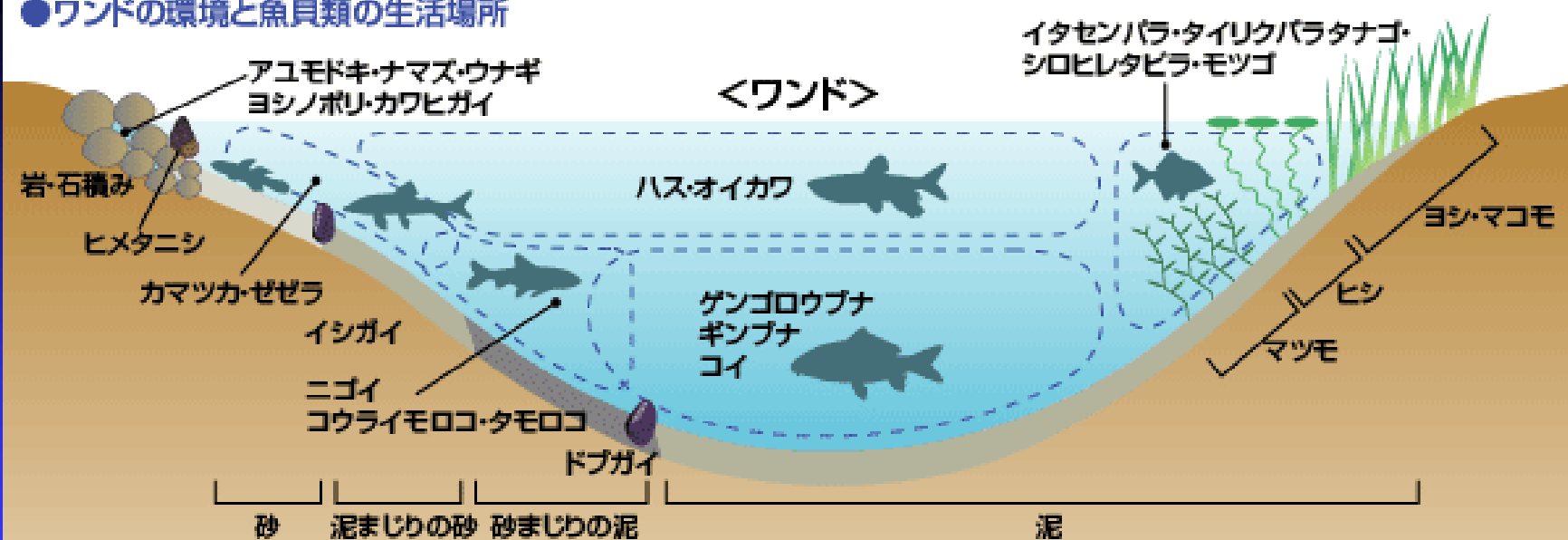
1948(昭和23)年頃の淀川



ワンドの環境機能



●ワンドの環境と魚貝類の生活場所



ワンドの造成実験



2001年7月

楠葉地区



1972年 楠葉ワンド周辺

楠葉ワンドの変遷

1974(S49)



1987(S62) (干陸化)



2002(H14) (再生)



2001(H13)



枚方市楠葉に完成したワンド群



撮影：2003年10月

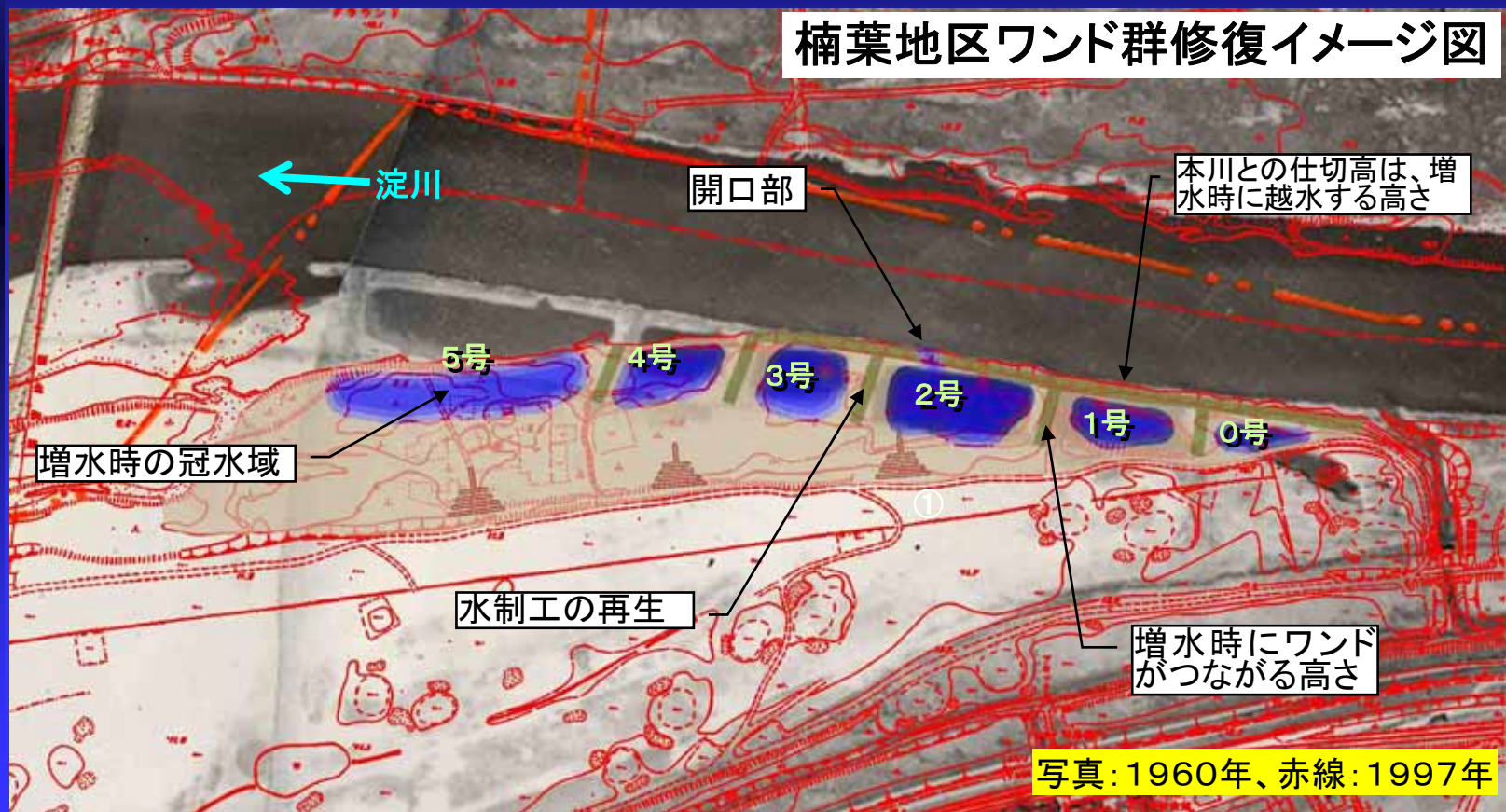
- 楠葉ワンド 大、小2つのワンド群

現在の進捗状況

◇修復したワンド

1号ワンド 2002年6月完成

2号ワンド 2003年2月完成



鵜殿地区



鵜殿のヨシ原
約70ha

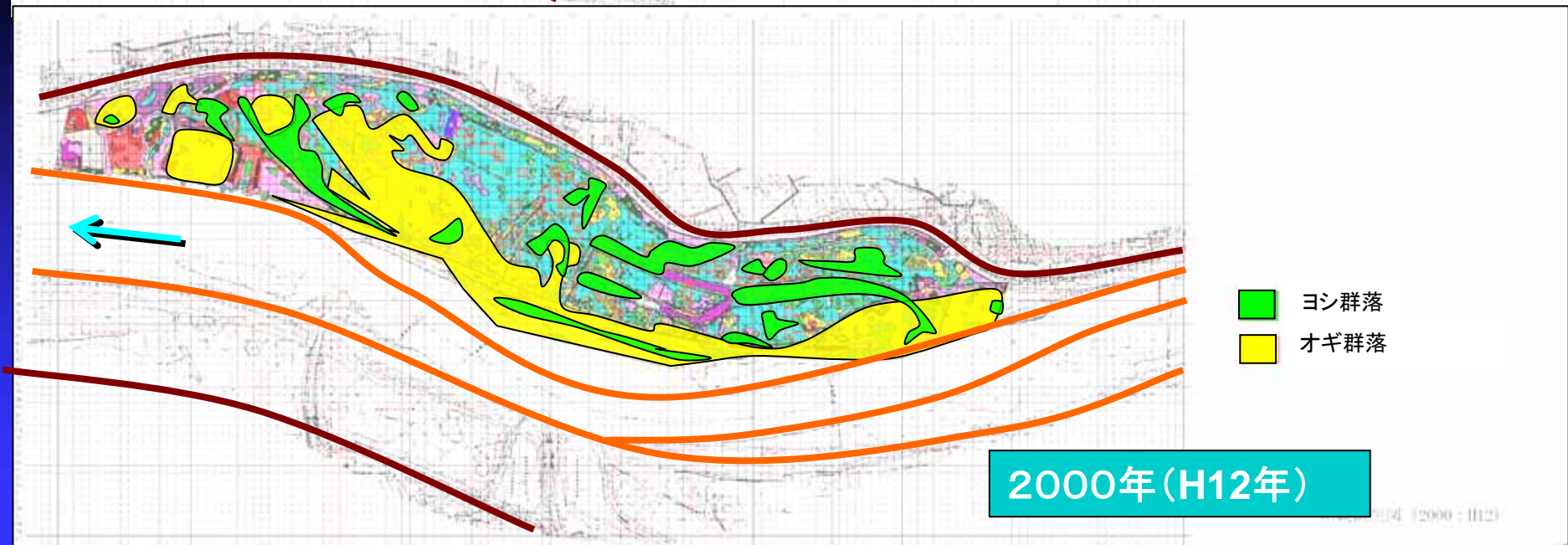
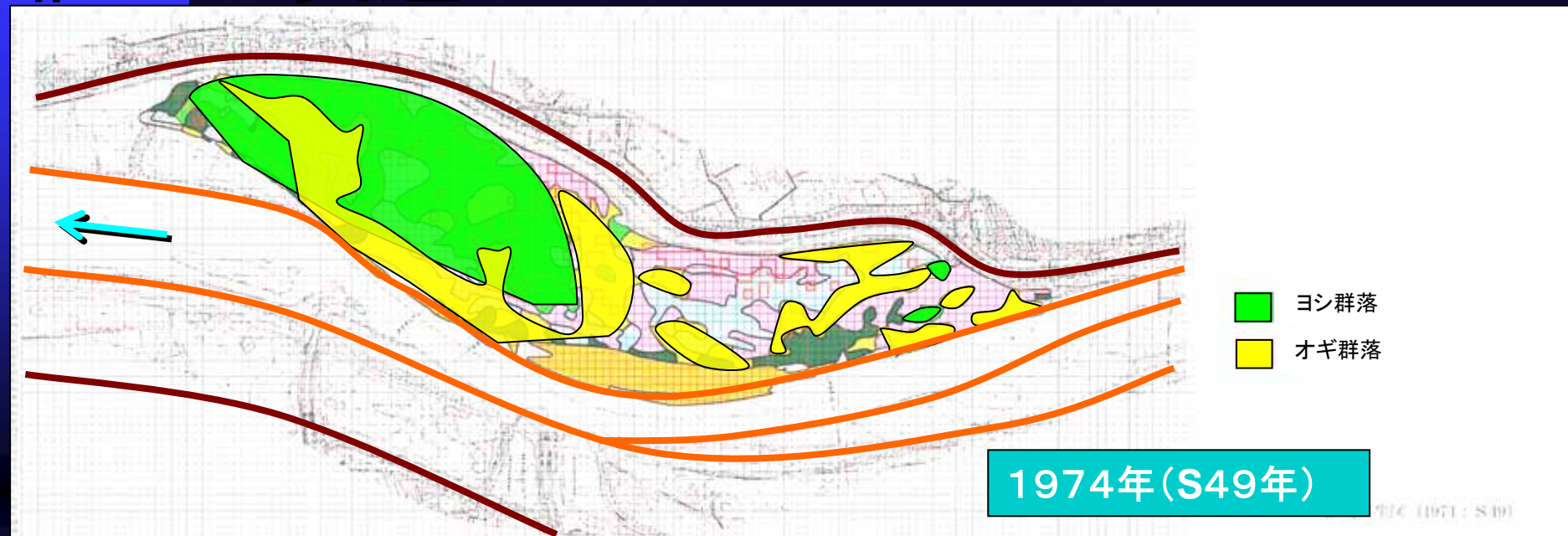


ヨシの生育状況

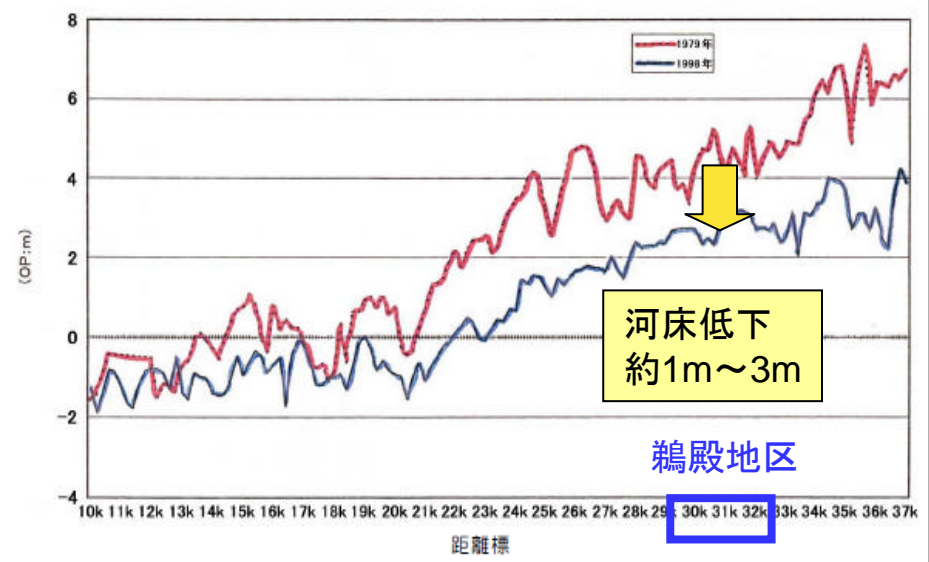
ヒチリキ



植生の変遷



鵜殿地区と冠水頻度



鵜殿 31.0km 地点断面 - 水位関係 (1965~1995)

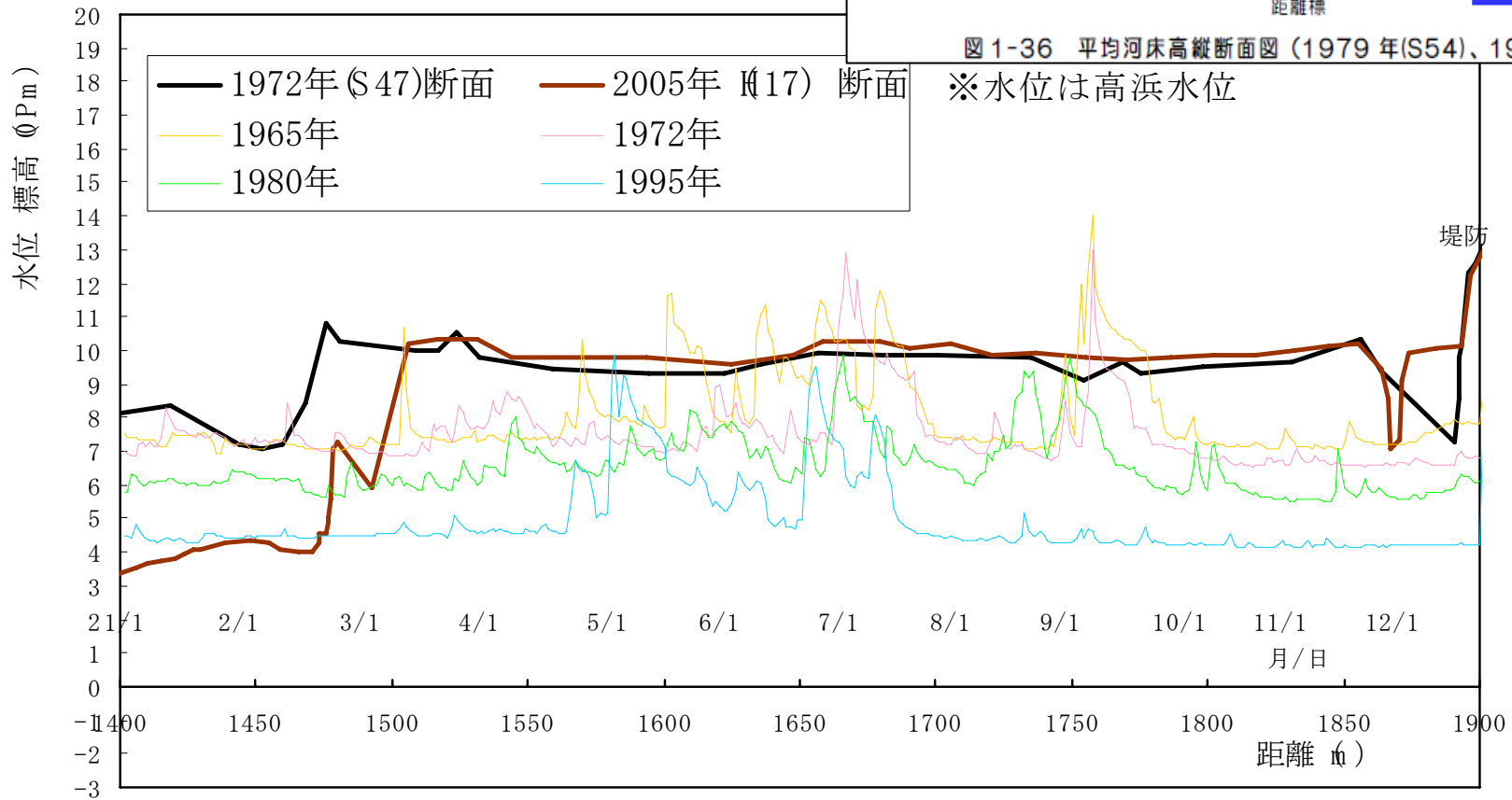
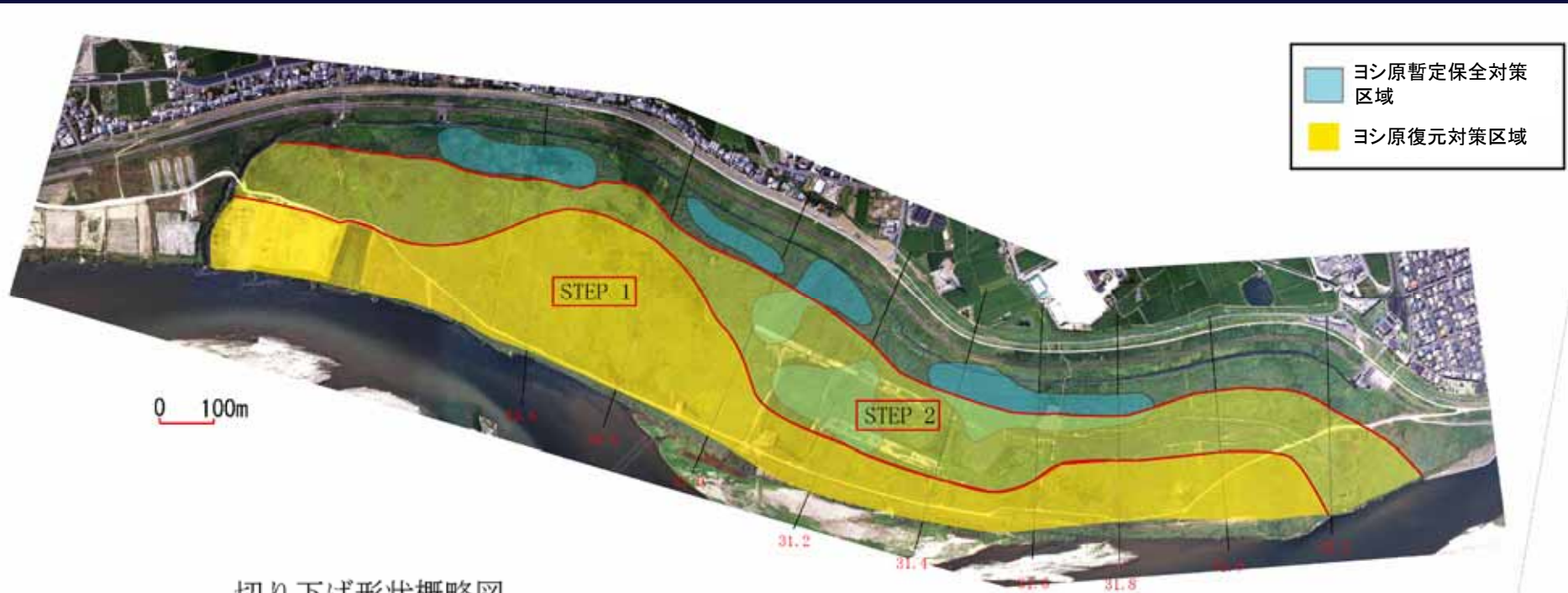
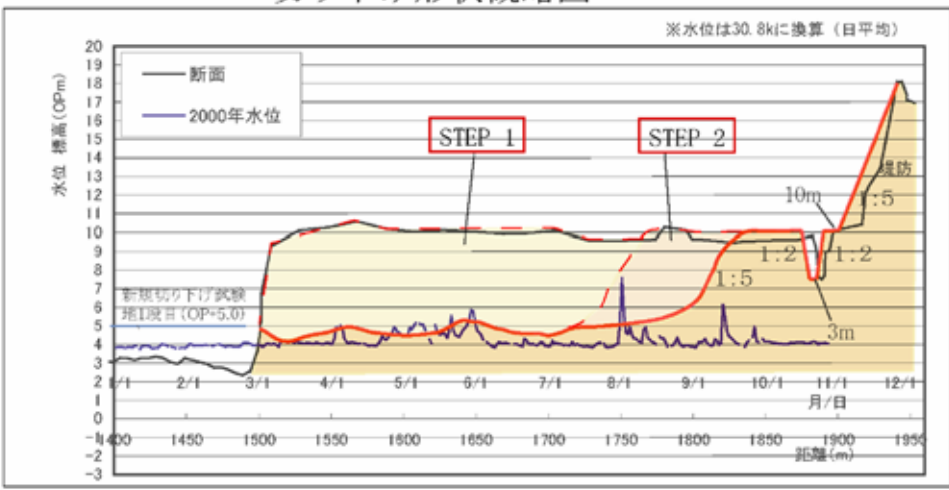


図 1-36 平均河床高縦断面図 (1979年(S54)、1998年(H10))

高水敷切り下げ計画



切り下げ形状概略図



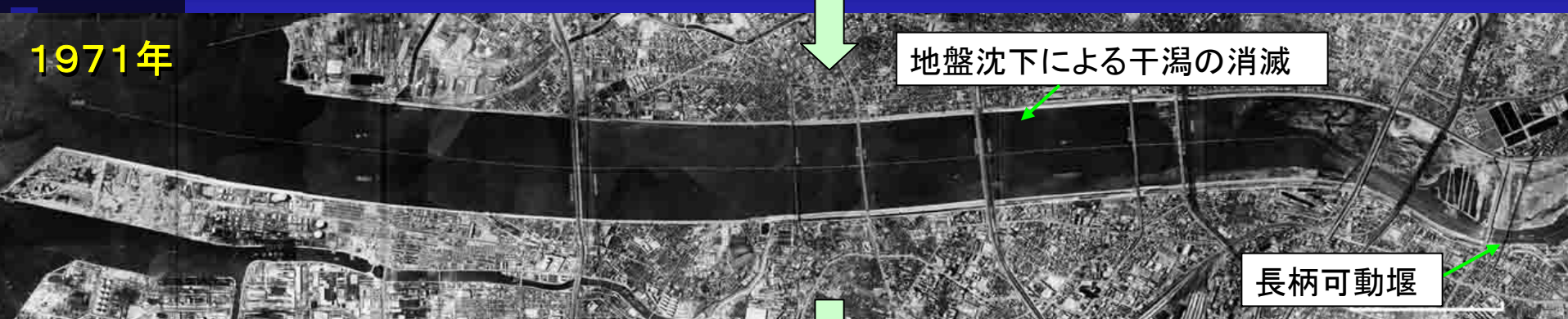
- | | |
|--------|---------------------------------|
| STEP 1 | ●切り下げ箇所はヨシ原復元対策区域から行う。 |
| STEP 2 | ●STEP1での結果を慎重に評価しつつ、切り下げを行っていく。 |

淀川の干潟(汽水域0k~10k)

1948年



1971年



1997年



干潟再生実験整備イメージ

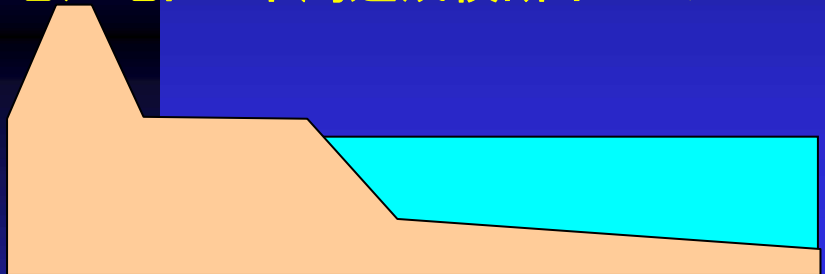
海老江地区
(埋立箇所)



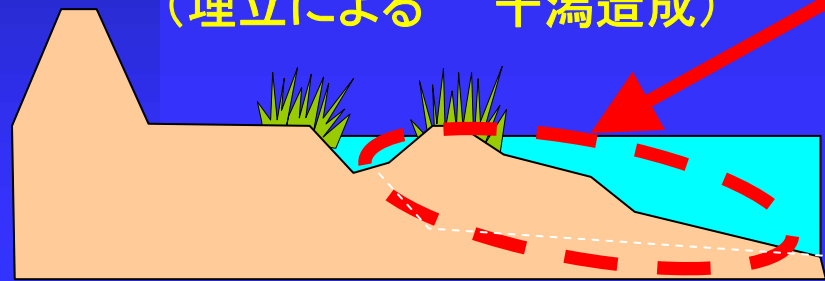
柴島地区
(掘削箇所)



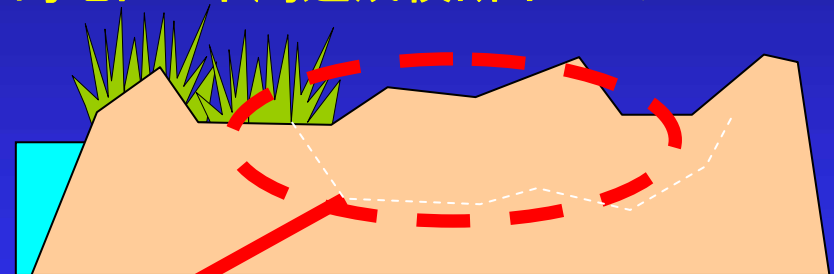
海老江地区 干潟造成横断イメージ



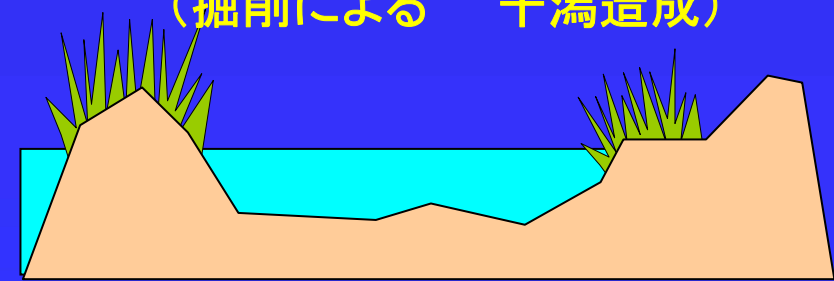
(埋立による 干潟造成)



柴島地区 干潟造成横断イメージ



(掘削による 干潟造成)



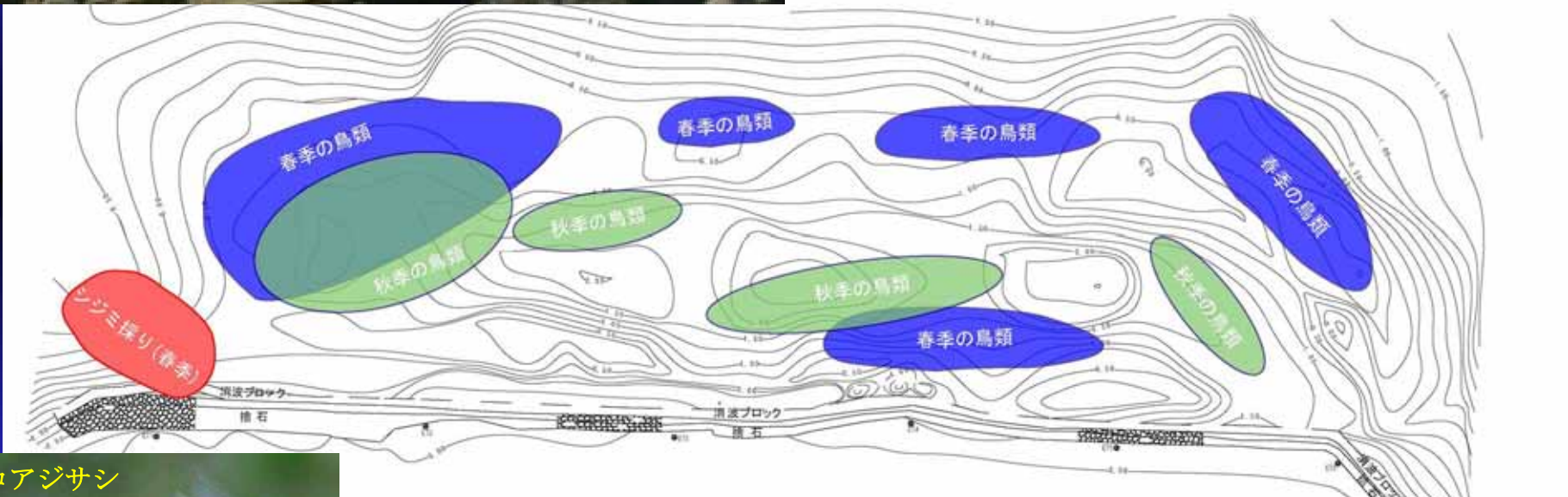
掘削土砂の流用

海老江干潟 鳥類の確認状況

ハマシギ



集団で休息するアマサギ



コアジサシ



オバシギ



城北ワンドにおける干し上げ実験



捕獲されたブルーギル



淀川に流れるウォーターレタス



2006 11 14

淀川にいるヌートリア

